

ハッピーワンポイント英会話

その11

"Do you have this in blue."

このブルーはありますか？

前回は、レストランへ行って「～にします！」という自分の注文を告げました。

今回は、ショッピング編です。数あるTシャツの中から、探している柄と色を絞って買い物を進めます。さて、どうやって店員さんとやりとりすればよいのでしょうか？

お店でTシャツを選んでいると店員さんから声をかけられます。

A) May I help you? Are you looking for something?

(いらっしゃいませ。何かお探しですか)

B) Ah...yes, I'd like a few T-shirts for souvenirs.

(ええ…はい、お土産にするTシャツが欲しいのですが)

A) All right! There are a lot of cool Hawaiian T-shirts here. Would you like some special designs?

(わかりました！ステキなハワイのTシャツがたくさんありますよ。何か好みの柄はありますか？)

B) Special designs?

(好みの柄って？)

A) Like hula girls, honus, dolphins, flowers, like that!

(フラガール、カメ、イルカ、花とかそんな感じで)

B) OK. I'd like hibiscus designs.

(では、ハイビスカス柄がいいですね)

A) Great! Let me see... Yea, how about this one?

(わかりました！ちょっと待って…ああ、これはどうでしょうか？)

B) Oh, that's nice! Well, do you have this in blue?

(わあ、いいですね！そうね、このブルーはありますか)

A) Yes! Here it is.

(はい、これです)

B) This is cute! I like it!! Do you have this in yellow, too?

(かわいい！気に入りました!!このイエローもありますか)

*Tシャツなどの「柄」にあたる単語が "design" というのも覚えておくと便利です。

(その10) のフレーズ復習

レストランで注文する時：I'll have～ (～にします)

ハッピーデザイングリッシュハウス 大坪エミ

たくさんの応援ありがとうございました



夏の甲子園は、沖縄代表・興南高校の春夏連覇で幕を閉じました。眩い陽光を背中に受けてプレーする姿をベンチの中から見つめながら、私は急速に変化していく選手たちにただただ驚かされるばかりでした。彼らが甲子園で見せてくれた、はち切れんばかりの笑顔と自信に溢れた表情、そして大きく深呼吸をした後の突き刺すようなその瞳、それら全ては今でも私の胸に焼きついています。

「やはり甲子園は人を変える場所だ」と改めて実感させられました。と同時にそこは私たちにとって分岐点ともなる厳粛な場所でもあると思いました。甲子園では誠実に努力をし続けたものには盛大で公正なエールが送られますが、逆に手を抜いたものは容赦のない疑問の声が浴せ掛けられます。また「これからどんな生き方をするのか、それが今から試される」と甲子園は無言で私たちに語りかけてくる場所です。部員たちにとってこの夏の経験は大きな財産になりましたが、特にあの甲子園での2週間は人生における分岐点でもあるということをお忘れなくと思います。

「甲子園出場が決まった7月の終わり、周囲の期待に支えられながら再び厳しい練習が始まった。ある夜、息を切らしながらランニングをしていると、通りすがりの地域の方から「お前らは八女の誇りだ。生きる希望を与えられた。ありがとう！」というメッセージをもらった。私たちが「応援して下さいありがとうございます」と伝えるべきなのに、反対に感謝の言葉を返してもらえとは思えないことだった。何のつながりもない人たちから多くの励ましをもらったことで、私たちはまた改めて地域の温かさを実感した。そしてその気持ちに伝えるためにも何としても勝ちたいと強く思った」

これは甲子園でプレーした野球部員が授業中に書いた作文です。本当にこの夏は多くの人の応援に支えられて、甲子園という舞台上に立たせて頂きました。部員たちを励まし育ててくださった多くの方々から感謝致します。本当にありがとうございました。

西日本短期大学附属高等学校 西村 慎太郎

人生は山登りと似ている。山あり谷ありで苦しい登り坂の向こうには幸せの山頂が待っている。私は登山を始めて20数年、その間すべての時間を忘れ頭でできるのは幸せだと思います。さて秋の紅葉はその年の天候次第ですが、今年も鮮やかな色で心を和らげてくれました。吉田隊長はこの美しい景色を見て「心が洗われるような思いがする」と

山登りだよ人生は！

天空の紅葉散歩 九重山系三保山



話してくれました。その通りであればどれほど多くの人が、清らかな心で幸せな生活を送れる事でしょうか。今日も仲間4人共通の感動を味わって山頂を後にしました。さてクラッシー読者の皆さん、私のつたない登山日記もついにネタ切れとなり、しばらくお休みしたいと思えます。読んで下さってありがとうございます。感謝申し上げます。



八女文化連盟写真部 樋口清人

今月の山柳



紅葉を褒めて そろそろ 冬支度

八女路は秋たけなわである。燃えたつ紅葉の空に映える美しさが心に染みる。錦秋の彩を楽しんだ後には、冬が駆け足でやって来る。八女川柳会 安達 昇

八女農業高等学校

9月26日(日)八女伝統工芸館で行われた「八女の祭り 地場産まつり」に、シSTEM園芸科が参加し、校内で栽培・加工した農産物の販売実習をしました。シSTEM園芸科2年生が早朝から準備を行いました。



天候にも恵まれ、午前中から多くのお客さんが訪れ、準備した農産物はすべて完売しました。販売実習を通してお客様とのコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。ありがとうございました。

11月の校内販売所 (八女農みらい館) の開館日 2日(火)、12日(金)、16日(火)、19日(金)、26日(金)、30日(火) 販売時間は、10時30分～15時30分です。多くの皆様のお越しを心からお待ちしています。